

生活の質の向上を目指したまちづくり

▼簡易水道施設整備事業(2億8853万円)：簡易水道施設(6カ所)の整備を行いました。

▼公共下水道施設整備事業(4億8831万円)：浄化センター

水処理施設の改築更新、大瀬地区と津川地区の污水管布設工事等を行いました。

▼市斎場改築事業(1億7850万円)：施設や火葬炉等の改修を行いました。

新しい文化の創造と人を育むまちづくり

▼成羽中学校建設事業(4億7



定住促進ホームページとパンフレット



成羽中学校校舎

957万円)：老朽化と耐震性に問題があった成羽中学校校舎を建て替えました(18年度からの継続事業)。

▼川上学校給食センター等改築整備事業(4482万円)：備中地域の自校給食のセンター化に向けて、施設の増改築と備品の整備を行いました。

▼定住促進事業(200万円)：定住希望者向けのPRパンフレットを作成し、専用ホームページを開設しました。

住民主体のまちづくり

▼地域振興基金交付金事業(9788万円)：各地域まちづくり協議会が実施した事業に対して、地域振興基金を原資とする交付金を交付しました。

市債残高等について

普通会計における19年度末の市債残高は36億4936万4千円で、前年度に比べ約17億円の減となりました。平成17年国勢調査人口(3万8799人)で計算すると、市民一人当たりでは約94万円となります。

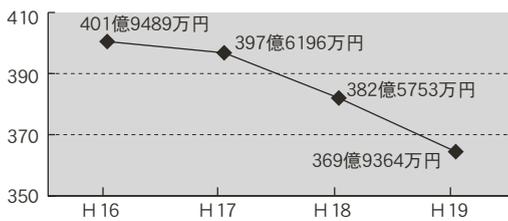
また、経常収支比率<sup>(※4)</sup>は95.5%で前年度に比べ0.3%の減、実費公債費比率<sup>(※5)</sup>は20.6%で0.2%の減と、各指標とも若干改善しておりますが、高い水準で推移しており、依然として厳しい財政

政状況となっております。市債残高と各指標の推移は、グラフ③～⑤のとおりです。

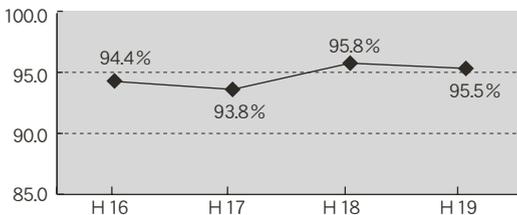
(※4)人件費や公債費など義務的に支払う必要のある経常経費に充てられた、一般財源(市税や交付税といった使途が限定されない経常的な収入)の割合で、財政構造の弾力性を示す指数。この数値が低いほど財政にゆとりがあり、さまざまな状況変化に柔軟に対応できることを示しています。

(※5)市全体の公債費の標準財政規模(交付税や市税など、地方公共団体の標準的な一般財源の収入額)に対する比率です。この数値が一定の規準を上回ると起債(借金の借入れ)が制限されます。

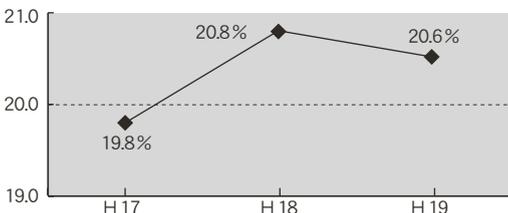
グラフ③ 市債残高の推移



グラフ④ 経常収支比率の推移



グラフ⑤ 実質公債費比率の推移



地方公営企業法の適用を受けている特別会計です。

## 水道事業特別会計

◎収益的収入および支出 (税抜)

【収入】 (単位: 円)

科目	金額
水道事業収益	307,987,412
営業収益	298,252,576
給水収益	287,884,671
受託給水工事収益	9,858,753
その他営業収益	509,152
営業外収益	9,734,836
受取利息および配当金	2,917,355
雑収益	6,817,481

【支出】 (単位: 円)

科目	金額
水道事業費用	299,423,120
営業費用	265,382,218
原水および浄水費	95,024,935
配水および給水費	41,966,899
受託工事費	9,614,100
総係費	45,294,046
減価償却費	71,371,567
資産減耗費	2,110,671
営業外費用	32,662,985
支払利息および企業債取扱諸費	27,812,155
負担金	473,130
消費税および地方消費税	4,377,700
特別損失	1,377,917

◎資本的収入および支出 (税抜)

【収入】 (単位: 円)

科目	金額
資本的収入	36,222,305
負担金	3,961,905
補償金	7,971,400
国庫補助金	24,289,000

【支出】 (単位: 円)

科目	金額
資本的支出	256,205,748
建設改良費	126,628,035
水道施設改良費	125,895,120
固定資産購入費	444,705
営業設備費	288,210
企業債償還金	129,577,713

資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額 219,983,443円は、内部留保資金で補てんした。

■問い合わせ 水道課管理係 (TEL) 0242)

## 国民健康保険成羽病院事業会計

◎収益的収入および支出 (税抜)

【収入】 (単位: 円)

科目	金額
病院事業収益	1,491,877,752
医療収益	1,369,630,725
入院収益	684,730,637
介護収益	43,788,880
病院外来収益	565,085,162
診療所外来収益	23,793,512
その他医療収益	52,232,534
医療外収益	122,245,746
他会計病院負担金	87,731,000
他会計診療所負担金	14,165,000
受取利息配当金	7,101,215
患者外給食収益	650,219
その他医療外収益	12,598,312
特別利益	1,281

【支出】 (単位: 円)

科目	金額
病院事業費用	1,535,787,620
医療費用	1,505,897,096
病院給与費	786,613,041
診療所給与費	14,113,000
病院材料費	398,861,718
診療所材料費	12,414,414
経費	249,746,607
減価償却費	41,811,848
資産減耗費	847,900
研究研修費	1,488,568
医療外費用	29,547,521
支払利息および企業債取扱諸費	1,759,914
患者外給食材料費	732,116
雑支出	27,055,491
特別損失	343,003

◎資本的収入および支出 (税抜)

【収入】 (単位: 円)

科目	金額
資本的収入	5,750,000
他会計負担金	
一般会計負担金	5,750,000

【支出】 (単位: 円)

科目	金額
資本的支出	55,665,176
建設改良費	47,399,896
有形固定資産購入費	37,911,500
改良整備費	9,488,396
企業債償還金	8,265,280

資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額 49,915,176円は、過年度損益勘定留保資金で補てんした。

■問い合わせ 成羽病院事務局 (TEL) 3111)

### 20年度の予算執行状況

20年度予算は上半期で、一般会計が予算額231億5672万円に対し約34%に当たる79億950万円を、特別会計は予算額139億965万円に対し約44%に当たる61億6950万円を支出しています。

各種施策に取り組んでおり、主な事業は次のとおりです。

- 【生活環境・都市基盤等の整備】市道改良、街路整備、上下水道整備、市営住宅建設、特殊化学消防ポンプ自動車整備など
- 【少子高齢化対策】乳幼児医療費支給、放課後児童健全育成事業、障害者グループホーム等整備など
- 【産業の振興】農林道整備、土地改良、ピオーネ施設整備助成、うかん常山公園施設整備など
- 【教育文化の振興】松原小学校校舎耐震補強工事、神原スポーツ公園多目的広場整備など